



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月6日

上場会社名 株式会社 F U J I 上場取引所 東 名  
コード番号 6134 URL <https://www.fuji.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 五十棲 丈二  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員コーポレート (氏名) 加納 淳一 TEL 0566-81-2111  
本部本部長  
半期報告書提出予定日 2024年11月7日 配当支払開始予定日 2024年12月9日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	62,958	0.6	6,497	△2.1	7,234	△7.4	5,221	△0.4
2024年3月期中間期	62,557	△20.5	6,638	△51.9	7,815	△51.1	5,243	△53.1

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 1,265百万円 (△88.7%) 2024年3月期中間期 11,193百万円 (△22.8%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	56.60	—
2024年3月期中間期	54.87	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	249,602	223,440	89.5
2024年3月期	250,937	228,278	90.9

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 223,325百万円 2024年3月期 228,163百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2025年3月期	—	40.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	133,000	4.7	14,800	10.3	16,100	7.3	12,400	18.8	134.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2025年3月期中間期	97,823,748株	2024年3月期	97,823,748株
2025年3月期中間期	6,220,162株	2024年3月期	5,212,668株
2025年3月期中間期	92,254,692株	2024年3月期中間期	95,561,778株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料につきましては、2024年11月6日に当社ウェブサイトに掲載いたします。また、当社は、2024年11月7日に決算説明会を開催する予定であり、その内容 (トランスクリプト) については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書 .....	5
中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
3. その他 .....	10
(1) 受注及び販売の状況 .....	10
(2) 顧客との契約から生じる収益を分解した情報 .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、物価上昇により個人消費で一部弱い動きが見られるものの、企業の設備投資はソフトウェア投資を中心に底堅く推移し、景気は緩やかに回復しました。世界経済は、欧州では個人消費に下支えされ景気が緩やかに回復した一方、北米および中国では景気回復の動きに停滞感が見られました。

このような環境のなかで、当グループは「人々の心豊かな暮らしのために」をパーパスに掲げ、ロボティクスと自動化技術を礎に、製造・介護・物流などの分野において、驚きと感動を与える商品・サービスをお届けすることで社会に新しい価値を創造し、人々の笑顔があふれるサステナブルで心豊かな社会の実現を目指しています。主力事業であるロボットソリューション事業では、「手掛ける全ての製品においてシェアNo.1を目指す」べく、F U J I S m a r t F a c t o r y P l a t f o r m 「N X T R」や拡張型オールインワン装着機「A I M E X R」といった新世代機種を拡販の軸に据え新規市場・顧客の開拓を図るとともに、独創性且つ競争力のある製品のスピーディな開発に取り組んでまいりました。また、F U J I S m a r t F a c t o r y を中心とするソリューション提案の推進ならびに代理店・グループ会社間の連携による国内外の販売・技術サポート体制の強化に努めてまいりました。加えて、電子部品実装ロボット製造の主力工場である岡崎工場において、現工場棟の一部を建替えて新工場棟を建設し、生産能力を増強いたしました。さらに、次世代の柱となる事業の創出に向けて組織体制を再編し、宅配ロッカーシステム「Q u i s t」や移乗サポートロボット「H u g」をはじめとする電子部品実装ロボット以外の製品の事業化を推し進めてまいりました。マシンツール事業では、「事業基盤を確立し、持続的な収益成長へ」転換するため、組織体制を刷新いたしました。加えて、生産効率や提案営業力の向上に取り組み、ターンキービジネスにおける優位性の確立ひいては新規顧客の開拓を図ってまいりました。そのほか、全社を挙げて、デジタル活用による生産・販売・開発の業務効率化を推進し、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は62,958百万円となり、前中間連結会計期間と比べて400百万円(0.6%)増加しました。営業利益は6,497百万円と、前中間連結会計期間に比べて140百万円(2.1%)減少し、経常利益は7,234百万円と、前中間連結会計期間に比べて581百万円(7.4%)減少しました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は前中間連結会計期間と比べて22百万円(0.4%)減少し、5,221百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ロボットソリューション

中国においては未だ景気低迷が続く中、各業種において底堅い需要が見られ、また他アジアではPC関連において設備投資が伸長しました。一方、北米を始めとする他地域において先行き懸念を受けて設備投資が軟調に推移しました。この結果、売上高は56,663百万円となり、前中間連結会計期間と比べて147百万円(0.3%)増加しましたが、営業利益は7,982百万円となり、前中間連結会計期間と比べて1,120百万円(12.3%)減少しました。

#### マシンツール

北米における自動車市場にて一時的な設備投資があり、売上高は5,382百万円となり、前中間連結会計期間と比べて172百万円(3.3%)増加し、営業利益は216百万円(前年中間期：営業損失426百万円)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は158,423百万円となり、前連結会計年度末と比べ3,012百万円減少しました。これは主に棚卸資産が4,097百万円減少したことによるものであります。固定資産は91,178百万円となり、前連結会計年度末から1,676百万円増加しました。これは主に、岡崎工場一部建屋の建替工事竣工などにより建物及び構築物が6,994百万円増加した一方、建設仮勘定が2,908百万円減少し、株価下落などにより投資有価証券が3,059百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は、249,602百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,335百万円減少しました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は22,890百万円となり、前連結会計年度末から4,483百万円増加しました。これは主に、岡崎工場一部建屋の建替などにより設備関係支払手形(流動負債のその他に含みます)が2,959百万円、未払法人税等が1,719百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は3,271百万円となり、前連結会計年度末と比べ981百万円減少しました。これは主に繰延税金負債(固定負債のその他に含みます)が996百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、26,161百万円となり、前連結会計年度末から3,502百万円増加しました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は223,440百万円となり、前連結会計年度末と比べ4,838百万円減少しました。これは主に、自己株式の取得などにより2,404百万円減少したことに加え、株価下落などによりその他有価証券評価差額金が2,190百万円減少したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から4,689百万円増加し67,156百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは17,793百万円の収入(前年中間期:11,740百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益や減価償却費、棚卸資産の増減額などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは6,220百万円の支出(前年中間期:5,449百万円の支出)となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは6,177百万円の支出(前年中間期:9,418百万円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額や自己株式の取得による支出などによるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月2日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	61,812	66,628
受取手形及び売掛金	32,207	31,690
有価証券	2,835	2,769
商品及び製品	12,779	11,262
仕掛品	28,933	29,344
原材料及び貯蔵品	15,404	12,414
その他	7,601	4,443
貸倒引当金	△139	△130
流動資産合計	161,436	158,423
固定資産		
有形固定資産	33,697	38,410
無形固定資産		
のれん	9,417	8,841
その他	14,166	14,594
無形固定資産合計	23,584	23,435
投資その他の資産		
投資有価証券	25,923	22,864
退職給付に係る資産	4,504	4,607
その他	1,791	1,859
投資その他の資産合計	32,219	29,332
固定資産合計	89,501	91,178
資産合計	250,937	249,602
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,110	5,449
未払法人税等	589	2,308
製品保証引当金	632	630
その他	11,074	14,501
流動負債合計	18,406	22,890
固定負債		
退職給付に係る負債	374	389
その他	3,878	2,882
固定負債合計	4,252	3,271
負債合計	22,659	26,161
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	7,109	7,114
利益剰余金	201,332	202,848
自己株式	△11,029	△13,433
株主資本合計	203,291	202,409
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,759	9,568
繰延ヘッジ損益	△1	—
為替換算調整勘定	12,035	10,808
退職給付に係る調整累計額	1,079	539
その他の包括利益累計額合計	24,871	20,916
非支配株主持分	114	114
純資産合計	228,278	223,440
負債純資産合計	250,937	249,602

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	62,557	62,958
売上原価	39,672	39,857
売上総利益	22,885	23,100
販売費及び一般管理費	16,246	16,602
営業利益	6,638	6,497
営業外収益		
受取利息	177	336
受取配当金	266	287
為替差益	617	34
雑収入	138	128
営業外収益合計	1,199	786
営業外費用		
支払利息	14	12
支払手数料	4	6
寄付金	2	28
雑支出	0	2
営業外費用合計	22	50
経常利益	7,815	7,234
特別利益		
固定資産処分益	7	22
投資有価証券売却益	—	465
特別利益合計	7	487
特別損失		
固定資産処分損	247	47
特別損失合計	247	47
税金等調整前中間純利益	7,575	7,673
法人税、住民税及び事業税	2,138	2,290
法人税等調整額	197	161
法人税等合計	2,335	2,452
中間純利益	5,239	5,221
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失 (△)	△3	0
親会社株主に帰属する中間純利益	5,243	5,221

## (中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	5,239	5,221
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,011	△2,190
繰延ヘッジ損益	△4	1
為替換算調整勘定	3,873	△1,227
退職給付に係る調整額	72	△539
その他の包括利益合計	5,953	△3,956
中間包括利益	11,193	1,265
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	11,187	1,265
非支配株主に係る中間包括利益	5	△0

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	7,575	7,673
減価償却費	4,142	4,267
のれん償却額	594	608
退職給付に係る資産負債の増減額	△105	△872
受取利息及び受取配当金	△444	△624
支払利息	14	12
固定資産処分損益 (△は益)	240	25
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△465
売上債権の増減額 (△は増加)	5,146	239
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△236	3,748
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,820	△550
未収消費税等の増減額 (△は増加)	4,478	1,637
その他	△2,692	1,010
小計	14,894	16,711
利息及び配当金の受取額	444	624
利息の支払額	△14	△12
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,583	469
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,740	17,793
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	1,000	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△5,412	△6,299
有形及び無形固定資産の売却による収入	9	22
投資有価証券の取得による支出	△1,063	△230
投資有価証券の売却による収入	—	499
定期預金の預入による支出	△31	△59
定期預金の払戻による収入	90	—
その他	△41	△151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,449	△6,220
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△3,861	△3,695
自己株式の取得による支出	△5,509	△2,431
その他	△47	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,418	△6,177
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,322	△705
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,804	4,689
現金及び現金同等物の期首残高	59,982	62,466
現金及び現金同等物の中間期末残高	58,177	67,156

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,516	5,209	61,725	831	62,557
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9	—	9	79	88
計	56,525	5,209	61,734	911	62,646
セグメント利益又は損失 (△)	9,103	△426	8,676	△101	8,575

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,676
その他の区分の利益又は損失 (△)	△101
セグメント間取引消去	4
全社費用 (注)	△1,941
中間連結損益計算書の営業利益	6,638

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

## II 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,663	5,382	62,046	912	62,958
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	—	8	79	88
計	56,672	5,382	62,054	992	63,046
セグメント利益又は損失 (△)	7,982	216	8,198	△42	8,156

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,198
その他の区分の利益又は損失 (△)	△42
セグメント間取引消去	4
全社費用 (注)	△1,663
中間連結損益計算書の営業利益	6,497

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## 3. その他

## (1) 受注及び販売の状況

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	49,807	88.8	56,516	90.4	38,418	83.2
マシンツール	5,485	9.8	5,209	8.3	7,456	16.1
報告セグメント計	55,293	98.6	61,725	98.7	45,875	99.3
その他	774	1.4	831	1.3	330	0.7
合計	56,067	100.0	62,557	100.0	46,205	100.0

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	44,846	88.8	56,663	90.0	22,719	77.2
マシンツール	4,717	9.3	5,382	8.5	6,353	21.6
報告セグメント計	49,563	98.1	62,046	98.5	29,072	98.8
その他	974	1.9	912	1.5	352	1.2
合計	50,538	100.0	62,958	100.0	29,425	100.0

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	104,005	89.5	114,596	90.2	34,536	82.5
マシンツール	10,294	8.9	10,455	8.2	7,018	16.8
報告セグメント計	114,300	98.4	125,052	98.4	41,554	99.3
その他	1,909	1.6	2,007	1.6	290	0.7
合計	116,209	100.0	127,059	100.0	41,845	100.0

## (2) 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 百万円)

セグメントの名称	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
ロボットソリューション	4,390	18,362	13,603	6,496	2,296	10,040	1,326	56,516
マシンツール	1,783	826	256	981	676	498	187	5,209
報告セグメント計	6,174	19,188	13,860	7,477	2,972	10,538	1,513	61,725
その他	828	2	1	—	—	—	—	831
合計	7,002	19,190	13,861	7,477	2,972	10,538	1,513	62,557
構成比(%)	11.2	30.7	22.1	12.0	4.8	16.8	2.4	100.0

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

セグメントの名称	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
ロボットソリューション	3,954	20,291	14,819	6,166	1,410	8,328	1,693	56,663
マシンツール	1,416	352	315	2,517	274	496	8	5,382
報告セグメント計	5,370	20,643	15,135	8,684	1,684	8,825	1,701	62,046
その他	907	0	4	—	—	—	—	912
合計	6,277	20,644	15,139	8,684	1,684	8,825	1,701	62,958
構成比(%)	10.0	32.8	24.0	13.8	2.7	14.0	2.7	100.0

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

セグメントの名称	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
ロボットソリューション	9,459	35,684	27,808	14,311	4,212	20,671	2,449	114,596
マシンツール	3,715	1,467	717	2,684	946	717	206	10,455
報告セグメント計	13,174	37,151	28,525	16,996	5,159	21,388	2,655	125,052
その他	1,998	8	0	—	—	—	—	2,007
合計	15,173	37,160	28,526	16,996	5,159	21,388	2,655	127,059
構成比(%)	11.9	29.2	22.5	13.4	4.1	16.8	2.1	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。